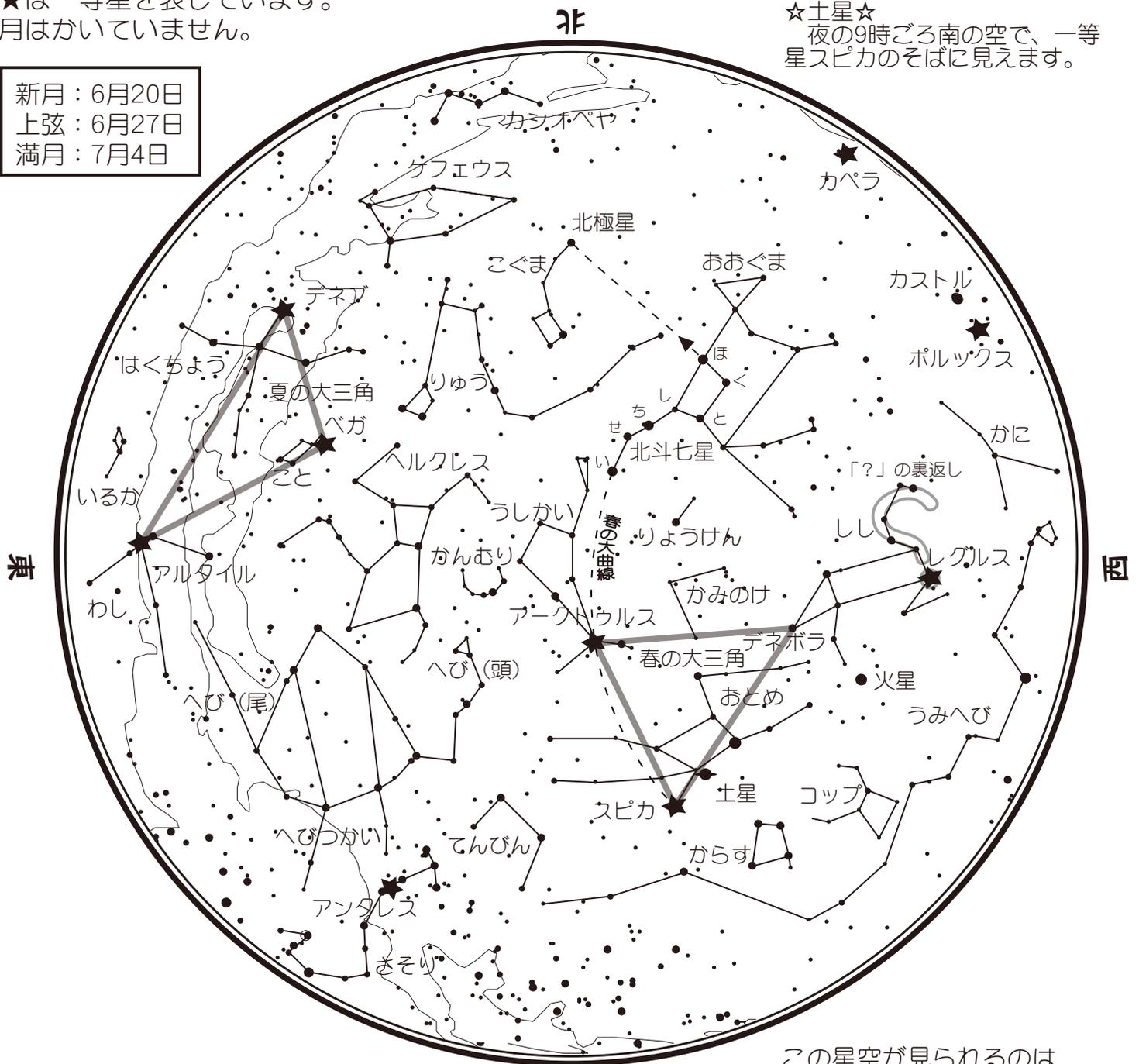


★ 姫路で見る6月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

☆火星☆
夜の9時ごろ西の空に見えます。一等星と同じくらいの明るさです。
☆土星☆
夜の9時ごろ南の空で、一等星スピカのそばに見えます。

新月：6月20日
上弦：6月27日
満月：7月4日



2012 SPRING ▶▶ SUMMR

この星空が見られるのは
2012年6月20日午後9時頃
7月5日午後8時頃です。

東の空には夏の星座が見えます。七夕伝説の主演である織姫星はこと座のベガ、彦星はわし座のアルタイルです。2つの星とはくちょう座のデネブを結ぶと「夏の大三角」ができあがります。南の空にはてんびん座やさそり座など、誕生日の星座が見えます。さそり座の一等星「アンタレス」には「火星に対抗するもの」という意味が込められています。西の空に見える火星と、星の色を見比べてみましょう。

北の空に七つの星がひしゃくの形に並んだ「北斗七星」が見えます。ひしゃくの柄の部分カーブにそって延ばして「春の大曲線」を描くと、うしかい座のアークトゥルスとおとめ座のスピカが見つかります。この2つの一等星としし座のデネボラを線で結ぶと「春の大三角」のできあがりです。

梅雨の時期ですが、晴れ間を見つけて星空を眺めてみて下さいね。